

報道関係者各位

2010年6月30日
Lunascape 株式会社

Geckoエンジン 1.9.1.10 を搭載

Lunascape 6.1.7 ORION リリース

— 重要度「最高」の6件を含む9件のぜい弱性を改善—

高速ウェブブラウザを提供する Lunascape 株式会社は本日、Lunascape6.1.7 を公開しました。Lunascape6.1.7 では6月22日に公開された Gecko エンジン(バージョン 1.9.1.10) を搭載し、Gecko エンジンに起因する 9件のぜい弱性を改善 しました。

Lunascape6.1.7 ORION ダウンロードサイト

<http://www.lunascape.jp>

Gecko エンジン (バージョン 1.9.1.10) について

6月22日に公開された Gecko バージョン: 1.9.1.10 では、9件のぜい弱性に関する改善が行われました(6件の重要度「最高」のぜい弱性、2件の重要度「中」のぜい弱性、1件の重要度「低」のぜい弱性)。Lunascape は Gecko バージョン: 1.9.1.10 に対応することにより、Gecko エンジン利用時のセキュリティをさらに向上いたしました。

Lunascape6.1.7 ORION へのバージョンアップの推奨

Lunascape6.1.7 は重要なぜい弱性を改善したバージョンとなります。Lunascape 株式会社は Lunascape のすべてのユーザーにいち早くバージョンアップされることを強くお勧めいたします。

ぜい弱性に関する改善の詳細

Gecko エンジンを開発するオープンソースコミュニティ mozilla.org が公表した、ぜい弱性に関する修正は以下となります。

- 重要度: 高
 - XSLT ノードの並べ替えにおける整数オーバーフロー
 - nsGenericDOMDataNode::SetTextInternal でのヒープバッファオーバーフロー
 - 解放済みオブジェクトのプラグインインスタンスをまたぐ再使用
 - nsCycleCollector::MarkRoots() での解放済みオブジェクトの再使用
 - メモリ破壊の形跡があるクラッシュ
 - スコープの混同に起因する解放済みオブジェクトの再使用
- 重要度: 中
 - Content-Type: multipart が設定されている場合に Content-Disposition: attachment が無視される
 - focus() の挙動がキーボード入力の割り込みや漏えいに利用可能
- 重要度: 低
 - サイトを横断する Math.random() を用いたユーザトラッキング

Gecko エンジンの今後のバージョンアップについて

Lunandscape では、Gecko エンジンのバージョンアップに継続的かつ迅速に対応するために、新たな Lunandscape6.2 シリーズにて Gecko エンジンの実装方法を変更いたします。

Lunandscape ユーザーの皆様にも今後安心して Lunandscape の Gecko エンジンをご利用いただけるよう、鋭意開発を進めて参ります。